

科目名	公共	普通科・理数科必修
		1年次・2単位
目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な、公民としての資質・能力を育成することを目指す。	
位置づけ	3年次の「政治・経済」、「倫理」につながるだけではなく、社会的な見方や考え方を日常の場面でも活用できるようになる事が重要です。	

■使用する教材 ・教科書 改訂版 高等学校 公共（清水書院） ・副教材 ライブ！ 公共 2026（帝国書院） ・プリント など	■学習する単元とおおよその時期 ・公共の扉をひらく（公共的な空間をつくる私たち、空間と人間、空間と基本的原理）【4～6月】 ・基本的人権の尊重と法（法の支配、民主政治と社会参加、現代の経済社会と国民生活）【7～1月】 ・持続可能な社会をつくる【2～3月】
■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法 ・教科書の学習内容の確認（予習、復習も含む） ・スライドによる解説 ・問いに対する考察 ・グループでの活動と発表 など	

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、多面的に考察し公正に判断したり、社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。	よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
	B 現代の諸課題を捉え考察し、諸資料から活動するために必要となる情報を効果的に調べまとめている。	社会の諸課題の解決に向けて、基本的原理を活用して多面的に考察したり、構想したことを議論したりしている。	社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として現代の諸課題を解決しようとしている。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	単元テスト 小テスト	単元テスト レポートや発表	授業中の参加態度 ノート提出や課題への取り組み

◎単元テスト予定表

単元テスト	教科書			実施予定
1回目	第1編	第1～3章	公共の扉をひらく	5月
2回目	第2,3編	第1～4章	基本的人権の尊重と法	9月
3回目	第3,4編	第1～3章	現代の経済社会と国民生活	11月
4回目	第5編	課題探究のスキル	人工知能、環境問題、食糧問題	2月